

システム名	災対用ビル別情報マップ		
章番号	第3章 機能設計		
機能名			
3. 1. 6 ユーザ管理			
3. 1. 6. 1 ユーザー一覧			
3. 1. 6. 2 ユーザ登録			
3. 1. 6. 3 ユーザ詳細			
3. 1. 6. 4 ユーザ修正			

システム名

災対用ビル別情報マップ

章番号

第3章 機能設計

機能名

3. 1. 6 ユーザ管理

画面名

3. 1. 6. 1 ユーザー一覧

【1】イベント 1/4

No.	項目名	トリガー	処理内容																
1	—	初期表示	<div><1.1 前提条件><div>1.1.1 地図画面より遷移する。</div><div>1.1.2 ユーザ登録画面より遷移する。</div><div>1.1.3 ユーザ詳細画面より遷移する。</div></div> <div><1.2 初期処理><div>1.2.1 画面入力項目を初期化する。</div><div>1.2.2 メッセージエリアを初期化する。</div><div>1.2.3 ヘッダーバーを初期化する。<div><div>・ログイン中ユーザのユーザ名と組織名1をDBから取得する。</div><div>・ユーザ名をヘッダー文言①に、組織名1をヘッダー文言②に表示する。</div></div></div><div>1.2.4 組織名プルダウンを、DBに登録された未削除の情報から生成する。<div><div>・組織コードの昇順でソートする。</div><div>・初期値として”―選択してください―”を選択状態にする。</div></div></div><div>1.2.5 DBに登録された未削除のビルデータ情報から、組織名プルダウンに設定した全ての組織に紐づく、ビルデータ情報を全て抽出する。</div><div>1.2.6 ビル名プルダウンを、抽出したビルデータ情報から生成する。<div><div>・ビルコードが重複するデータは除外する。</div><div>・ビルコードの昇順でソートする。</div><div>・初期値として”―選択してください―”を選択状態にする。</div></div></div><div>1.2.7 会社名プルダウンを、抽出したビルデータ情報から生成する。<div><div>・会社IDが重複するデータは除外する。</div><div>・会社IDの昇順でソートする。</div><div>・初期値として”―選択してください―”を選択状態にする。</div></div></div><div>1.2.8 権限グループプルダウンを、DBに登録された未削除の権限グループ情報から生成する。<div><div>・権限グループIDの昇順でソートする。</div><div>・初期値として”―選択してください―”を選択状態にする。</div></div></div><div>1.2.9 検索エリアの初期値の条件で、未削除のユーザー一覧を全て抽出する。<div>・検索項目が未入力の項目は、該当項目について全件検索とする。</div></div></div> <table><tr><th>検索項目</th><th>検索条件</th></tr><tr><td>ユーザID</td><td>あいまい検索可能。</td></tr><tr><td>ユーザ名</td><td>あいまい検索可能。</td></tr><tr><td>組織名</td><td>完全一致検索。</td></tr><tr><td>ビル名</td><td>完全一致検索。</td></tr><tr><td>会社名</td><td>完全一致検索。</td></tr><tr><td>権限グループ</td><td>完全一致検索。</td></tr><tr><td>アカウント状態</td><td>選択されている状態を検索。全て未選択の場合は全件検索。</td></tr></table>	検索項目	検索条件	ユーザID	あいまい検索可能。	ユーザ名	あいまい検索可能。	組織名	完全一致検索。	ビル名	完全一致検索。	会社名	完全一致検索。	権限グループ	完全一致検索。	アカウント状態	選択されている状態を検索。全て未選択の場合は全件検索。
検索項目	検索条件																		
ユーザID	あいまい検索可能。																		
ユーザ名	あいまい検索可能。																		
組織名	完全一致検索。																		
ビル名	完全一致検索。																		
会社名	完全一致検索。																		
権限グループ	完全一致検索。																		
アカウント状態	選択されている状態を検索。全て未選択の場合は全件検索。																		

システム名

災対用ビル別情報マップ

章番号

第3章 機能設計

機能名

3. 1. 6 ユーザ管理

画面名

3. 1. 6. 1 ユーザー一覧

【1】イベント 2/4

No.	項目名	トリガー	処理内容																				
1	1.2.10 抽出したユーザー一覧の件数を、ヘッダー文言③に表示する。 1.2.11 抽出したユーザー一覧を、ユーザー一覧エリアに表示する。 ・以下のソート項目で並び替えした後に初期表示する。 <table><tr><th>ソート項目</th><th>ソート順</th></tr><tr><td>ユーザID</td><td>昇順</td></tr></table> ・結果がゼロ件の場合、下記項目を非活性にする。 ・ページ遷移リンク 1.2.12 ページ遷移リンクの設定。 ・次ページがある場合は、次ページリンクを設定する。 ・前ページのリンクは、テキストの表示のみとする。			ソート項目	ソート順	ユーザID	昇順																
ソート項目	ソート順																						
ユーザID	昇順																						
2	検索ボタン	押下時	<2.1 前提条件> 2.1.1 検索ボタンを押下する。 <2.2 一覧検索処理> 2.2.1 属性チェック ・チェック内容は、【2】の属性チェックを参照。 ・未入力の場合、チェックしない。 2.2.2 検索エリアの各入力欄のAND条件で、未削除のユーザー一覧を全て抽出する。 ・検索項目で未入力を指定した項目は、該当項目について全件検索とする。 <table><tr><th>検索項目</th><th>検索条件</th></tr><tr><td>ユーザID</td><td>あいまい検索可能。</td></tr><tr><td>ユーザ名</td><td>あいまい検索可能。</td></tr><tr><td>組織名</td><td>完全一致検索。</td></tr><tr><td>ビル名</td><td>完全一致検索。</td></tr><tr><td>会社名</td><td>完全一致検索。</td></tr><tr><td>権限グループ</td><td>完全一致検索。</td></tr><tr><td>アカウント状態</td><td>選択されている状態を検索。全て未選択の場合は全件検索。</td></tr></table> 2.2.3 抽出したユーザー一覧の件数を、ヘッダー文言③に表示する。 2.2.4 抽出したユーザー一覧を、ユーザー一覧エリアに表示する。 ・以下のソート項目で並び替えした後に再表示する。 <table><tr><th>ソート項目</th><th>ソート順</th></tr><tr><td>ユーザID</td><td>昇順</td></tr></table> ・結果がゼロ件の場合、下記項目を非活性にする。 ・ページ遷移リンク 2.2.5 ページ遷移リンクの設定。 ・次ページがある場合は、次ページリンクを設定する。 ・前ページのリンクは、テキストの表示のみとする。	検索項目	検索条件	ユーザID	あいまい検索可能。	ユーザ名	あいまい検索可能。	組織名	完全一致検索。	ビル名	完全一致検索。	会社名	完全一致検索。	権限グループ	完全一致検索。	アカウント状態	選択されている状態を検索。全て未選択の場合は全件検索。	ソート項目	ソート順	ユーザID	昇順
検索項目	検索条件																						
ユーザID	あいまい検索可能。																						
ユーザ名	あいまい検索可能。																						
組織名	完全一致検索。																						
ビル名	完全一致検索。																						
会社名	完全一致検索。																						
権限グループ	完全一致検索。																						
アカウント状態	選択されている状態を検索。全て未選択の場合は全件検索。																						
ソート項目	ソート順																						
ユーザID	昇順																						

システム名

災対用ビル別情報マップ

章番号

第3章 機能設計

機能名

3. 1. 6 ユーザ管理

画面名

3. 1. 6. 1 ユーザー一覧

【1】イベント 3/4

No.	項目名	トリガー	処理内容
3	クリアボタン	押下時	<div><3.1 前提条件> 3.1.1 クリアボタンを押下する。</div> <div><3.2 クリア処理> 3.2.1 検索エリアの各項目を、初期表示時の状態に戻す。 3.2.2 メッセージエリアを初期化する。</div>
4	ユーザ登録画面へボタン	押下時	<div><4.1 前提条件> 4.1.1 ユーザ登録画面へボタンを押下する。</div> <div><4.2 画面遷移処理> 4.2.1 ユーザ登録画面に遷移する。</div>
5	一覧行選択リンク	クリック時	<div><5.1 前提条件> 5.1.1 ユーザー一覧の行にカーソルを合わせ、行をクリックする。</div> <div><5.2 画面遷移処理> 5.2.1 指定された行のユーザ情報のユーザ詳細画面へ遷移する。</div>
6	一覧表示件数切替	変更時	<div><6.1 前提条件> 6.1.1 一覧表示件数を別の値に変更する。</div> <div><6.2 ユーザー一覧更新処理> 6.2.1 指定した表示件数をもとに、表示中のユーザー一覧を再表示する。</div>
7	ページ遷移リンク	クリック時	<div><7.1 前提条件> 7.1.1 前ページ遷移リンクをクリックする。 7.1.2 次ページ遷移リンクをクリックする。</div> <div><7.2 ユーザー一覧更新処理> 7.2.1 表示中のユーザー一覧について、遷移先ページの内容に更新する。 7.2.2 次ページがある場合は、次ページのリンクを設定、 前ページがある場合は、前ページのリンクを設定する。</div>

システム名

災対用ビル別情報マップ

章番号

第3章 機能設計

機能名

3. 1. 6 ユーザ管理

画面名

3. 1. 6. 1 ユーザー一覧

【1】イベント 4/4

No.	項目名	トリガー	処理内容			
8	ソートリンク	クリック時				
	<8.1 前提条件> 8.1.1 各ソートリンクをクリックする。					
	<8.2 ユーザー一覧更新処理> 8.2.1 表示中の一覧について、ソート順を変更後再表示する。					
	<table><tr><th>ソート項目</th><th>ソートキーの属性</th></tr><tr><td>ユーザID</td><td>半角英数</td></tr></table>			ソート項目	ソートキーの属性	ユーザID
ソート項目	ソートキーの属性					
ユーザID	半角英数					
9	地図に戻るボタン	クリック時				
	<9.1 前提条件> 9.1.1 地図に戻るボタンを押す。					
	<9.2 戻る処理> 9.2.1 地図画面に戻る。					
10	前に戻るボタン	クリック時				
	<10.1 前提条件> 10.1.1 前に戻るボタンを押す。					
	<10.2 戻る処理> 10.2.1 前画面に戻る。					

システム名

災対用ビル別情報マップ

章番号

第3章 機能設計

機能名

3. 1. 6 ユーザ管理

画面名

3. 1. 6. 1 ユーザー一覧

【2】チェック処理 1/1

No.	名称	OKとなる条件		
		エラーの条件	エラーメッセージ	表示場所
1	属性チェック (半角英数)	”半角英数”項目(※3)について、半角英数のみ入力していること。		
		上記条件を満たさない。	EA0005	メッセージエリア
2	属性チェック (全半角)	”全半角”項目(※4)について、半角 + 全角(機種依存文字『ローマ数字、マルつき数字、単位、カッコつき文字』等を除く)のみ入力していること。		
		上記条件を満たさない。	EA0007	メッセージエリア

※1 エラーメッセージについては、「メッセージ一覧」を参照のこと。

※2 エラーメッセージの表示場所については、「標準化設計」を参照のこと。

※3 ”半角英数”項目

項目名	トリガー
ユーザID	(検索ボタン押下)

※4 ”全半角”項目

項目名	トリガー
ユーザ名	(検索ボタン押下)

システム名

災対用ビル別情報マップ

章番号

第3章 機能設計

機能名

3. 1. 6 ユーザ管理

画面名

3. 1. 6. 2 ユーザ登録

【1】イベント 1/3

No.	項目名	トリガー	処理内容
1	—	初期表示	<div><1.1 前提条件> 1.1.1 ユーザー一覧画面より遷移する。</div> <div><1.2 初期処理> 1.2.1 画面入力項目を初期化する。 1.2.2 メッセージエリアを初期化する。 1.2.3 ヘッダーバーを初期化する。<ul style="list-style-type: none">・ログイン中ユーザのユーザ名と組織名1をDBから取得する。・ユーザ名をヘッダー文言①に、組織名1をヘッダー文言②に表示する。1.2.4 組織名(1～10)プルダウンを、DBに登録された未削除の情報から生成する。<ul style="list-style-type: none">・組織コードの昇順でソートする。・初期値として”--選択してください--”を選択状態にする。1.2.5 ビル名プルダウンを初期化する。<ul style="list-style-type: none">・”--選択してください--”のみを設定する。・初期値として”--選択してください--”を選択状態にする。1.2.6 会社名プルダウンを初期化する。<ul style="list-style-type: none">・”--選択してください--”のみを設定する。・初期値として”--選択してください--”を選択状態にする。1.2.7 権限グループプルダウンを、DBに登録された未削除の権限グループ情報から生成する。<ul style="list-style-type: none">・権限グループIDの昇順でソートする。・初期値として”--選択してください--”を選択状態にする。1.2.8 ユーザレベルプルダウンを、DBに登録された未削除のユーザレベル情報から生成する。<ul style="list-style-type: none">・ユーザレベルコードの昇順でソートする。・初期値として”--選択してください--”を選択状態にする。</div>
2	クリアボタン	押下時	<div><2.1 前提条件> 2.1.1 クリアボタンを押下する。</div> <div><2.2 クリア処理> 2.2.1 確認ダイアログを表示する。(NA0001) 「入力情報をクリアします。よろしいですか？」OK・キャンセル OK押下: 次の処理(2.2.2)へ進む。 キャンセル押下: 処理を抜ける。 2.2.2 すべての入力項目(プルダウン含む)を初期表示時の状態に戻す。 2.2.3 メッセージエリアを初期化する。</div>

システム名

災対用ビル別情報マップ

章番号

第3章 機能設計

機能名

3. 1. 6 ユーザ管理

画面名

3. 1. 6. 2 ユーザ登録

【1】イベント 2/3

No.	項目名	トリガー	処理内容
3	組織名1プルダウン	選択時	<div><3.1 前提条件> 3.1.1 組織名1プルダウンの組織名を選択(変更)する。</div> <div><3.2 ビル名プルダウン絞込み処理> 3.2.1 組織名1プルダウンにて指定された、組織名に該当する組織コードを取得する。 3.2.2 DBに登録された未削除のビルデータ情報から、組織名1の組織コードに紐づく、ビルデータ情報を全て抽出する。 3.2.3 ビル名プルダウンを、抽出したビルデータ情報から再生成する。<ul style="list-style-type: none">・ビルコードが重複するデータは除外する。・ビルコードの昇順でソートする。・初期値として”―選択してください―”を選択状態にする。3.2.4 会社名プルダウンを初期化する。<ul style="list-style-type: none">・”―選択してください―”のみを設定する。・初期値として”―選択してください―”を選択状態にする。</div>
4	ビル名プルダウン	押下時	<div><4.1 前提条件> 4.1.1 ビル名プルダウンのビル名を選択(変更)する。</div> <div><4.2 会社名プルダウン初期化処理> 4.2.1 組織名1プルダウンにて指定された、組織名に該当する組織コードを取得する。 4.2.2 ビル名プルダウンにて指定された、ビル名に該当するビルコードを取得する。 4.2.3 DBに登録された未削除のビルデータ情報から、組織名1の組織コード／ビルコードに紐づく、ビルデータ情報を全て抽出する。 4.2.4 会社名プルダウンを、抽出したビルデータ情報から再生成する。<ul style="list-style-type: none">・会社IDが重複するデータは除外する。・会社IDの昇順でソートする。・初期値として”―選択してください―”を選択状態にする。</div>

システム名 災対用ビル別情報マップ

章番号 第3章 機能設計

機能名

3. 1. 6 ユーザ管理

画面名 3. 1. 6. 2 ユーザ登録

【1】イベント 3/3

No.	項目名	トリガー	処理内容
5	登録ボタン	押下時	<p><5.1 前提条件></p> <p>5.1.1 登録ボタンを押下する。</p> <p><5.2 登録確定処理></p> <p>5.2.1 確認ダイアログを表示する。(NF0001)</p> <p>「ユーザ情報を登録します。よろしいですか？」OK・キャンセル</p> <p>OK押下：次の処理(5.2.2)へ進む。</p> <p>キャンセル押下：処理を抜ける。</p> <p>5.2.2 必須入力チェック</p> <p>・チェック内容は、【2】の必須入力チェックを参照。</p> <p>5.2.3 属性チェック</p> <p>・チェック内容は、【2】の属性チェックを参照。</p> <p>5.2.4 一意チェック</p> <p>・チェック内容は、【2】の一意チェックを参照。</p> <p>5.2.5 パスワード桁数チェック</p> <p>・チェック内容は、【2】のパスワード桁数チェックを参照。</p> <p>5.2.6 パスワードセキュリティチェック</p> <p>・チェック内容は【2】のパスワードセキュリティチェックを参照。</p> <p>5.2.7 確認一致チェック</p> <p>・チェック内容は、【2】の確認一致チェックを参照。</p> <p>5.2.8 パスワード妥当性チェック</p> <p>・チェック内容は、【2】のパスワード妥当性チェックを参照。</p> <p>5.2.9 ビルデータ情報有無チェック</p> <p>・チェック内容は、【2】のビルデータ情報有無チェックを参照。</p> <p>5.2.10 権限グループ情報有無チェック</p> <p>・チェック内容は、【2】の権限グループ情報有無チェックを参照。</p> <p>5.2.11 入力内容をDBに登録する。</p> <p>5.2.12 完了をユーザ詳細画面のメッセージエリアに表示する。(NA0002)</p> <p>「以下の内容で登録しました。」</p> <p>5.2.13 ユーザ詳細画面に遷移する。</p>
5	地図に戻るボタン	クリック時	<p><5.1 前提条件></p> <p>5.1.1 地図に戻るボタンを押す。</p> <p><5.2 戻る処理></p> <p>5.2.1 地図画面に戻る。</p>
6	前に戻るボタン	クリック時	<p><6.1 前提条件></p> <p>6.1.1 前に戻るボタンを押す。</p> <p><6.2 戻る処理></p> <p>6.2.1 前画面に戻る。</p>

システム名 災対用ビル別情報マップ

章番号 第3章 機能設計

機能名

3. 1. 6 ユーザ管理

画面名 3. 1. 6. 2 ユーザ登録

【2】チェック処理 1/2

No.	名称	OKとなる条件		
		エラーの条件	エラーメッセージ	表示場所
1	必須入力チェック	必須項目(※3)が入力されていること。		
		上記条件を満たさない。	EA0001	メッセージエリア
2	属性チェック (半角英数)	”半角英数”項目(※4)について、半角英数のみ入力していること。		
		上記条件を満たさない。	EA0005	メッセージエリア
3	属性チェック (全半角)	”全半角”項目(※5)について、半角 + 全角(機種依存文字『ローマ数字、マルつき数字、単位、カッコつき文字』等を除く)のみ入力していること。		
		上記条件を満たさない。	EA0007	メッセージエリア
4	属性チェック (半角英数記号)	”半角英数記号”項目(※6)について、半角英数記号のみ入力していること。		
		上記条件を満たさない。	EA0008	メッセージエリア
5	一意チェック	同じユーザIDを持つ未削除のユーザ情報が存在しないこと。		
		上記条件を満たさない。	EA0014	メッセージエリア
		組織名(1～10)内で重複する組織コードは存在しないこと。		
		上記条件を満たさない。	EF0004	メッセージエリア
6	パスワード桁数チェック ※パスワードチェック が半角英数の場合	8文字以上(パラメータ値)、20文字以内(パラメータ値)となること。		
		上記条件を満たさない。	EB0005	メッセージエリア
7	パスワード桁数チェック ※パスワードチェック が半角英数記号の場合	8文字以上(パラメータ値)、20文字以内(パラメータ値)となること。		
		上記条件を満たさない。	EB0006	メッセージエリア
8	パスワードセキュリティチェック ※パスワード チェックが半角 英数の場合	パスワードが半角の英大文字、英小文字、数字で混在していること。		
		上記条件を満たさない。	EB0005	メッセージエリア
9	パスワードセキュリティチェック ※パスワード チェックが半角 英数記号の場合	パスワードが半角の英大文字、英小文字、数字、記号(@、_、-、.)で混在していること。		
		上記条件を満たさない。	EB0006	メッセージエリア
10	確認一致チェック	パスワードとパスワード確認用が一致していること。		
		上記条件を満たさない。	EB0007	メッセージエリア

システム名 災対用ビル別情報マップ

章番号 第3章 機能設計

機能名

3. 1. 6 ユーザ管理

画面名 3. 1. 6. 2 ユーザ登録

【2】チェック処理 2/2

No.	名称	OKとなる条件		
		エラーの条件	エラーメッセージ	表示場所
11	パスワード妥当性 チェック	ユーザIDとパスワードが一致していないこと。		
		上記条件を満たさない。	EB0009	メッセージエリア
12	ビルデータ情報有無 チェック	同じ組織名1の組織コード／ビルコード／会社IDを持つ未削除のビルデータ情報が存在すること。		
		上記条件を満たさない。	EF0002	メッセージエリア
13	権限グループ情報有 無チェック	同じ権限グループIDを持つ未削除の権限グループ情報が存在すること。		
		上記条件を満たさない。	EF0003	メッセージエリア

※1 エラーメッセージについては、「メッセージ一覧」を参照のこと。

※2 エラーメッセージの表示場所については、「標準化設計」を参照のこと。

※3 必須項目

項目名	トリガー
ユーザID ユーザ名 組織名1 ビル名 会社名 権限グループ ユーザレベル パスワード パスワード確認用	(登録ボタン押下)

※4 “半角英数”項目

項目名	トリガー
ユーザID パスワード ※パスワードチェックが”半角英数”の場合 パスワード確認用 ※パスワードチェックが”半角英数”の場合	(登録ボタン押下)

※5 “全半角”項目

項目名	トリガー
ユーザ名	(登録ボタン押下)

※6 “半角英数記号”項目

項目名	トリガー
パスワード ※パスワードチェックが”半角英数記号”の場合 パスワード確認用 ※パスワードチェックが”半角英数記号”の場合 電話番号(数字またはハイフンのみ可)	(登録ボタン押下)

システム名 災対用ビル別情報マップ

章番号 第3章 機能設計

機能名

3. 1. 6 ユーザ管理

画面名 3. 1. 6. 3 ユーザ詳細

【1】イベント 1/2

No.	項目名	トリガー	処理内容
1	—	初期表示	<p><1.1 前提条件></p> <p>1.1.1 ユーザー一覧画面より遷移する。</p> <p>1.1.2 ユーザ登録画面より遷移する。</p> <p>1.1.3 ユーザ修正画面より遷移する。</p> <p><1.2 初期処理></p> <p>1.2.1 ヘッダーバーを初期化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ログイン中ユーザのユーザ名と組織名1をDBから取得する。 ・ユーザ名をヘッダー文言①に、組織名1をヘッダー文言②に表示する。 <p>1.2.2 前画面にて指定された行のユーザ情報を抽出する。</p> <p>1.2.3 DBに登録された未削除の権限グループ情報から、権限グループIDに紐づく、権限グループ情報を抽出する。</p> <p>1.2.4 DBに登録された未削除のビルデータ情報から、組織名1の組織コード／ビルコード／会社IDに紐づく、ビルデータ情報を抽出する。</p> <p>1.2.5 抽出したユーザ情報のユーザIDを、ヘッダー文言③に表示する。</p> <p>1.2.6 抽出したビルデータ情報／権限グループ情報／ユーザ情報を、ユーザ詳細エリアに表示する。</p>
2	修正ボタン	クリック時	<p><2.1 前提条件></p> <p>2.1.1 修正ボタンを押下する。</p> <p><2.2 画面遷移処理></p> <p>2.2.1 指定したユーザ情報のユーザ修正画面へ遷移する。</p>
3	削除ボタン	クリック時	<p><3.1 前提条件></p> <p>3.1.1 削除ボタンを押下する。</p> <p><3.2 削除確定処理></p> <p>3.2.1 確認ダイアログを表示する。(NF0003)</p> <p>「ユーザ情報を削除します。よろしいですか？」OK・キャンセル</p> <p>OK押下：次の処理(3.2.2)へ進む。</p> <p>キャンセル押下：処理を抜ける。</p> <p>3.2.2 排他チェック</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チェック内容は、【2】の排他チェックを参照。 <p>3.2.3 削除更新処理を行う。</p> <p>3.2.4 完了をユーザー一覧画面のメッセージエリアに表示する。(NF0004)</p> <p>「ユーザ情報を削除しました。」</p> <p>3.2.5 ユーザー一覧画面に遷移する。</p>

システム名

災対用ビル別情報マップ

章番号

第3章 機能設計

機能名

3. 1. 6 ユーザ管理

画面名

3. 1. 6. 3 ユーザ詳細

【1】イベント 2/2

No.	項目名	トリガー	
処理内容			
4	地図に戻るボタン	クリック時	
<4.1 前提条件>			
4.1.1 地図に戻るボタンを押す。			
<4.2 戻る処理>			
4.2.1 地図画面に戻る。			
5	前に戻るボタン	クリック時	
<5.1 前提条件>			
5.1.1 前に戻るボタンを押す。			
<5.2 戻る処理>			
5.2.1 前画面に戻る。			

システム名

災対用ビル別情報マップ

章番号

第3章 機能設計

機能名

3. 1. 6 ユーザ管理

画面名

3. 1. 6. 3 ユーザ詳細

【2】チェック処理 1/1

No.	名称	OKとなる条件		
		エラーの条件	エラーメッセージ	表示場所
1	排他チェック	表示中のユーザ情報が最新であること。		
		上記条件を満たさない。	EA0013	ユーザー一覧画面のメッセージエリア

※1 エラーメッセージについては、「メッセージ一覧」を参照のこと。

※2 エラーメッセージの表示場所については、「標準化設計」を参照のこと。

システム名 災対用ビル別情報マップ

章番号 第3章 機能設計

機能名

3. 1. 6 ユーザ管理

画面名 3. 1. 6. 4 ユーザ修正

【1】イベント 1/3

No.	項目名	トリガー	処理内容
1	—	初期表示	<p><1.1 前提条件></p> <p>1.1.1 ユーザ詳細画面より遷移する。</p> <p><1.2 初期処理></p> <p>1.2.1 画面入力項目を初期化する。</p> <p>1.2.2 メッセージエリアを初期化する。</p> <p>1.2.3 ヘッダーバーを初期化する。</p> <ul style="list-style-type: none">・ ログイン中ユーザのユーザ名と組織名1をDBから取得する。・ ユーザ名をヘッダー文言①に、組織名1をヘッダー文言②に表示する。 <p>1.2.4 前画面にて指定されたユーザIDから、ユーザ情報を抽出する。</p> <p>1.2.5 組織名(1～10)プルダウンを、DBに登録された未削除の情報から生成する。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 組織コードの昇順でソートする。 <p>1.2.6 ビル名プルダウンを、DBに登録された未削除のビルデータ情報から生成する。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 組織名1の組織コードに紐づくビル名のみに絞り込みする。・ ビルコードが重複するデータは除外する。・ ビルコードの昇順でソートする。 <p>1.2.7 会社名プルダウンを、DBに登録された未削除のビルデータ情報から生成する。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 組織名1の組織コード／ビルコードに紐づく会社名のみに絞り込みする。・ 会社IDが重複するデータは除外する。・ 会社IDの昇順でソートする。 <p>1.2.8 権限グループプルダウンを、DBに登録された未削除の権限グループ情報から生成する。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 権限グループIDの昇順でソートする。 <p>1.2.9 ユーザレベルプルダウンを、DBに登録された未削除のユーザレベル情報から生成する。</p> <ul style="list-style-type: none">・ ユーザレベルコードの昇順でソートする。 <p>1.2.10 抽出したユーザ情報のユーザIDを、ヘッダー文言③に表示する。</p> <p>1.2.11 抽出したユーザ情報を、ユーザ修正エリアに初期表示する。</p>
2	クリアボタン	押下時	<p><2.1 前提条件></p> <p>2.1.1 クリアボタンを押下する。</p> <p><2.2 クリア処理></p> <p>2.2.1 確認ダイアログを表示する。(NA0001)</p> <p>「入力情報をクリアします。よろしいですか？」OK・キャンセル</p> <p>OK押下：次の処理(2.2.2)へ進む。</p> <p>キャンセル押下：処理を抜ける。</p> <p>2.2.2 すべての入力項目(プルダウン含む)を初期表示時の状態に戻す。</p> <p>2.2.3 メッセージエリアを初期化する。</p>

システム名

災対用ビル別情報マップ

章番号

第3章 機能設計

機能名

3. 1. 6 ユーザ管理

画面名

3. 1. 6. 4 ユーザ修正

【1】イベント 2/3

No.	項目名	トリガー	処理内容
3	組織名1プルダウン	選択時	<div><3.1 前提条件><div>3.1.1 組織名1プルダウンの組織名を選択(変更)する。</div></div> <div><3.2 ビル名プルダウン絞込み処理><div>3.2.1 組織名1プルダウンにて指定された、組織名に該当する組織コードを取得する。</div><div>3.2.2 DBに登録された未削除のビルデータ情報から、組織名1の組織コードに紐づく、ビルデータ情報を全て抽出する。</div><div>3.2.3 ビル名プルダウンを、抽出したビルデータ情報から再生成する。<div>・ビルコードが重複するデータは除外する。</div><div>・ビルコードの昇順でソートする。</div><div>・初期値として”―選択してください―”を選択状態にする。</div></div><div>3.2.4 会社名プルダウンを初期化する。<div>・”―選択してください―”のみを設定する。</div><div>・初期値として”―選択してください―”を選択状態にする。</div></div></div>
4	ビル名プルダウン	押下時	<div><4.1 前提条件><div>4.1.1 ビル名プルダウンのビル名を選択(変更)する。</div></div> <div><4.2 会社名プルダウン初期化処理><div>4.2.1 ビル名プルダウンにて指定された、ビル名に該当するビルコードを取得する。</div><div>4.2.2 DBに登録された未削除のビルデータ情報から、組織名1の組織コード／ビルコードに紐づく、ビルデータ情報を全て抽出する。</div><div>4.2.3 会社名プルダウンを、抽出したビルデータ情報から再生成する。<div>・会社IDが重複するデータは除外する。</div><div>・会社IDの昇順でソートする。</div><div>・初期値として”―選択してください―”を選択状態にする。</div></div></div>
5	登録ボタン	押下時	<div><5.1 前提条件><div>5.1.1 登録ボタンを押下する。</div></div> <div><5.2 登録確定処理><div>5.2.1 確認ダイアログを表示する。(NF0002)<div>「ユーザ情報を修正します。よろしいですか？」OK・キャンセル</div><div>OK押下: 次の処理(5.2.2)へ進む。</div><div>キャンセル押下: 処理を抜ける。</div></div><div>5.2.2 必須入力チェック<div>・チェック内容は、【2】の必須入力チェックを参照。</div></div><div>5.2.3 属性チェック<div>・チェック内容は、【2】の属性チェックを参照。</div></div></div>

システム名

災対用ビル別情報マップ

章番号

第3章 機能設計

機能名

3. 1. 6 ユーザ管理

画面名

3. 1. 6. 4 ユーザ修正

【1】イベント 3/3

No.	項目名	トリガー	処理内容
5	5.2.4 一意チェック ・チェック内容は、【2】の一意チェックを参照。 5.2.5 パスワード桁数チェック ・チェック内容は、【2】のパスワード桁数チェックを参照。 5.2.6 パスワードセキュリティチェック ・チェック内容は、【2】のパスワードセキュリティチェックを参照。 5.2.7 確認一致チェック ・チェック内容は、【2】の確認一致チェックを参照。 5.2.8 パスワード妥当性チェック ・チェック内容は、【2】のパスワード妥当性チェックを参照。 5.2.9 過去パスワード一致チェック ・チェック内容は、【2】の過去パスワード一致チェックを参照。 5.2.10 ビルデータ情報有無チェック ・チェック内容は、【2】のビルデータ情報有無チェックを参照。 5.2.11 権限グループ情報有無チェック ・チェック内容は、【2】の権限グループ情報有無チェックを参照。 5.2.12 排他チェック ・チェック内容は、【2】の排他チェックを参照。 5.2.13 DBに存在する表示中のユーザ情報に対し、入力内容を上書きする。 ※ ログイン失敗回数を“0”に変更すること。 5.2.14 完了をユーザ詳細画面のメッセージエリアに表示する。(NA0002) 「以下の内容で登録しました。」 5.2.15 ユーザ詳細画面に遷移する。		
6	地図に戻るボタン	クリック時	<6.1 前提条件> 6.1.1 地図に戻るボタンを押す。 <6.2 戻る処理> 6.2.1 地図画面に戻る。
7	前に戻るボタン	クリック時	<7.1 前提条件> 7.1.1 前に戻るボタンを押す。 <7.2 戻る処理> 7.2.1 前画面に戻る。

システム名 災対用ビル別情報マップ

章番号 第3章 機能設計

機能名

3.1.6 ユーザ管理

画面名 3.1.6.4 ユーザ修正

【2】チェック処理 1/2

No.	名称	OKとなる条件		
		エラーの条件	エラーメッセージ	表示場所
1	必須入力チェック	必須項目(※3)が入力されていること。		
		上記条件を満たさない。	EA0001	メッセージエリア
2	属性チェック (半角英数)	”半角英数”項目(※4)について、半角英数のみ入力していること。		
		上記条件を満たさない。	EA0005	メッセージエリア
3	属性チェック (全半角)	”全半角”項目(※5)について、半角 + 全角(機種依存文字『ローマ数字、マルつき数字、単位、カッコつき文字』等を除く)のみ入力していること。		
		上記条件を満たさない。	EA0007	メッセージエリア
4	属性チェック (半角英数記号)	”半角英数記号”項目(※6)について、半角英数記号のみ入力していること。		
		上記条件を満たさない。	EA0008	メッセージエリア
5	一意チェック	組織名(1～10)内で重複する組織コードは存在しない。		
		上記条件を満たさない。	EF0004	メッセージエリア
6	パスワード桁数チェック ※パスワードチェック が半角英数の場合	8文字以上(パラメータ値)、20文字以内(パラメータ値)となること。		
		上記条件を満たさない。	EB0005	メッセージエリア
7	パスワード桁数チェック ※パスワードチェック が半角英数記号の場合	8文字以上(パラメータ値)、20文字以内(パラメータ値)となること。		
		上記条件を満たさない。	EB0006	メッセージエリア
8	パスワードセキュリティチェック ※パスワード チェックが半角 英数の場合	パスワードが半角の英大文字、英小文字、数字で混在していること。		
		上記条件を満たさない。	EB0005	メッセージエリア
9	パスワードセキュリティチェック ※パスワード チェックが半角 英数記号の場合場合	パスワードが半角の英大文字、英小文字、数字、記号(@、_、-、.)で混在していること。		
		上記条件を満たさない。	EB0006	メッセージエリア
10	確認一致チェック	パスワードとパスワード確認用が一致していること。		
		上記条件を満たさない。	EB0007	メッセージエリア
11	パスワード妥当性 チェック	ユーザIDとパスワードが一致していないこと。		
		上記条件を満たさない。	EB0009	メッセージエリア

システム名	災対用ビル別情報マップ
章番号	第3章 機能設計
機能名	
3. 1. 6 ユーザ管理	
画面名	3. 1. 6. 4 ユーザ修正

【2】チェック処理 2/2

No.	名称	OKとなる条件		
		エラーの条件	エラーメッセージ	表示場所
12	過去パスワード一致 チェック ※パラメータ値	現在パスワードを含め規定回数(パラメータ値)の過去パスワードと新パスワードが一致しないこと。 上記条件を満たさない。	EB0008	メッセージエリア
13	ビルデータ情報有無 チェック	同じ組織名1の組織コード/ビルコード/会社IDを持つ未削除のビルデータ情報が存在すること。 上記条件を満たさない。	EF0002	メッセージエリア
14	権限グループ情報有無 チェック	同じ権限グループIDを持つ未削除の権限グループ情報が存在すること。 上記条件を満たさない。	EF0003	メッセージエリア
15	排他チェック	表示中のユーザ情報が最新であること。 上記条件を満たさない。	EA0013	ユーザー一覧画面のメッセージエリア

※1 エラーメッセージについては、「メッセージ一覧」を参照のこと。

※2 エラーメッセージの表示場所については、「標準化設計」を参照のこと。

※3 必須項目

項目名	トリガー
ユーザ名 組織名1 ビル名 会社名 権限グループ ユーザレベル	(登録ボタン押下)

※4 "半角英数"項目

項目名	トリガー
パスワード ※パスワードチェックが"半角英数"の場合 パスワード確認用 ※パスワードチェックが"半角英数"の場合	(登録ボタン押下)

※5 "全半角"項目

項目名	トリガー
ユーザ名	(登録ボタン押下)

※6 "半角英数記号"項目

項目名	トリガー
パスワード ※パスワードチェックが"半角英数記号"の場合 パスワード確認用 ※パスワードチェックが"半角英数記号"の場合 電話番号(数字またはハイフンのみ可)	(登録ボタン押下)